迷惑防止条例（つきまとい行為等の禁止）の改正イメージ

本　改　正　の　趣　旨

社会情勢の変化に伴う嫌がらせ行為の多様化・悪質化に対応するため、公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例（昭和３９年千葉県条例第３１号。）第１１条に規制対象となる行為を追加するとともに、規定の整備を行います。

現行の規制対象（１１条各号９項目）

① つきまとい・待ち伏せ・立ち塞がり、住居等の付近での見張り、住居等へ押し掛ける行為

② 監視している事項を告げる等の行為

③ 面会その他の義務のないことを行うことを要求する行為

④ 著しく粗野又は乱暴な言動をする行為

⑤ 無言電話、拒まれたにもかかわらず、連続した、電話、ファックス、電子メール、ＳＮＳのメッセージ

⑥ 汚物等を送付する等の行為

⑦ 名誉を害する事項を告げる等の行為

⑧ 性的羞恥心を害する事項を告げたり、性的羞恥心を害する文書、図画、その他の物を送付する等の行為

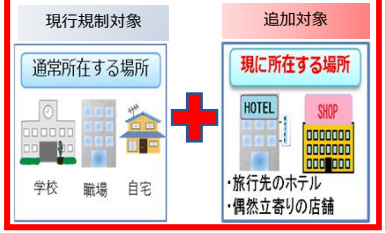
⑨ 虚偽の事項を告げる等の行為
※ＧＰＳ機器に係る行為の新設にともない
⑨→⑪号に移動

一部

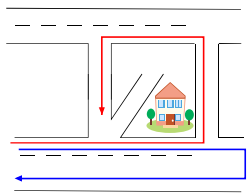
追加

規制対象行為の一部追加（１号、５号、８号に追加）

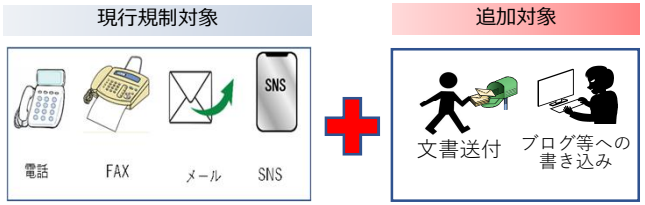
①「住居等」に「現に所在する場所」を追加



①「みだりにうろつく」行為の追加



⑤「文書を送付」する行為
⑤「ブログ等にコメント等を送信」する行為



⑧「電磁的記録等」の明記

電磁的記録やこれに係る記録媒体を送付する場合も当然に対象となることを、確認的に規定

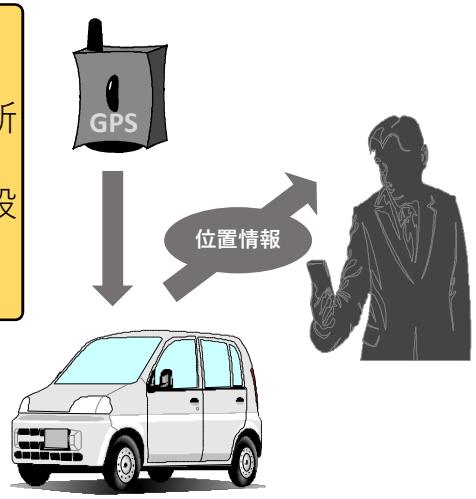
新設

規制対象行為の新規追加

９号　ＧＰＳ機器等により相手方の位置情報を無承諾で取得する行為

10号　ＧＰＳ機器等を無承諾で取り付ける行為

取り付ける　　取得する



その他　上記の改正に伴う所要の規定の整備を行う。